

IV 調査結果の概観

IV 調査結果の概観

1. 生活環境の満足度

ここでは、生活環境の満足度（問4）と定住意向（問2）をクロス集計し、定住意向・転出意向を持つ区民の満足・不満足的项目を明らかにしていく。

問2の選択肢を下記に置き換えて集計する。

「ずっと住み続けたい」と「当分は住み続けたい」：定住意向のある人

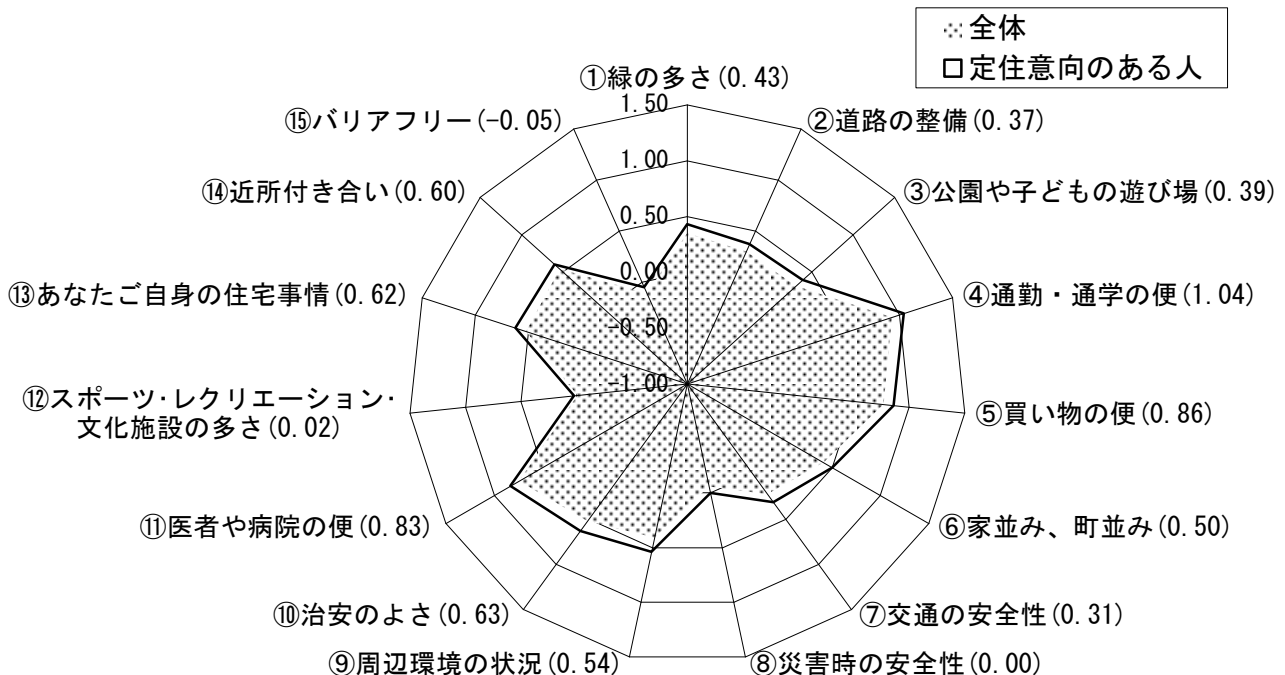
「できれば大田区外へ移りたい」と「大田区外へ移りたい」：転出意向のある人

また、51ページで求めたのと同様に、15項目にわたる生活環境の満足度の比較をしやすいするため、それぞれの回答を点数化し、下記の計算式で各項目の評価点を求めた。

$$\text{評価点} = \frac{(\text{再掲}) \text{「満足している」} \times 2 + \text{「ほぼ満足している」} \times 1 + \text{「少し不満である」} \times (-1) + \text{「不満である」} \times (-2)}{\text{回答者数}}$$

(1) 定住意向のある人

問2：「ずっと住み続けたい」、「当分は住み続けたい」と回答した人（n=846）

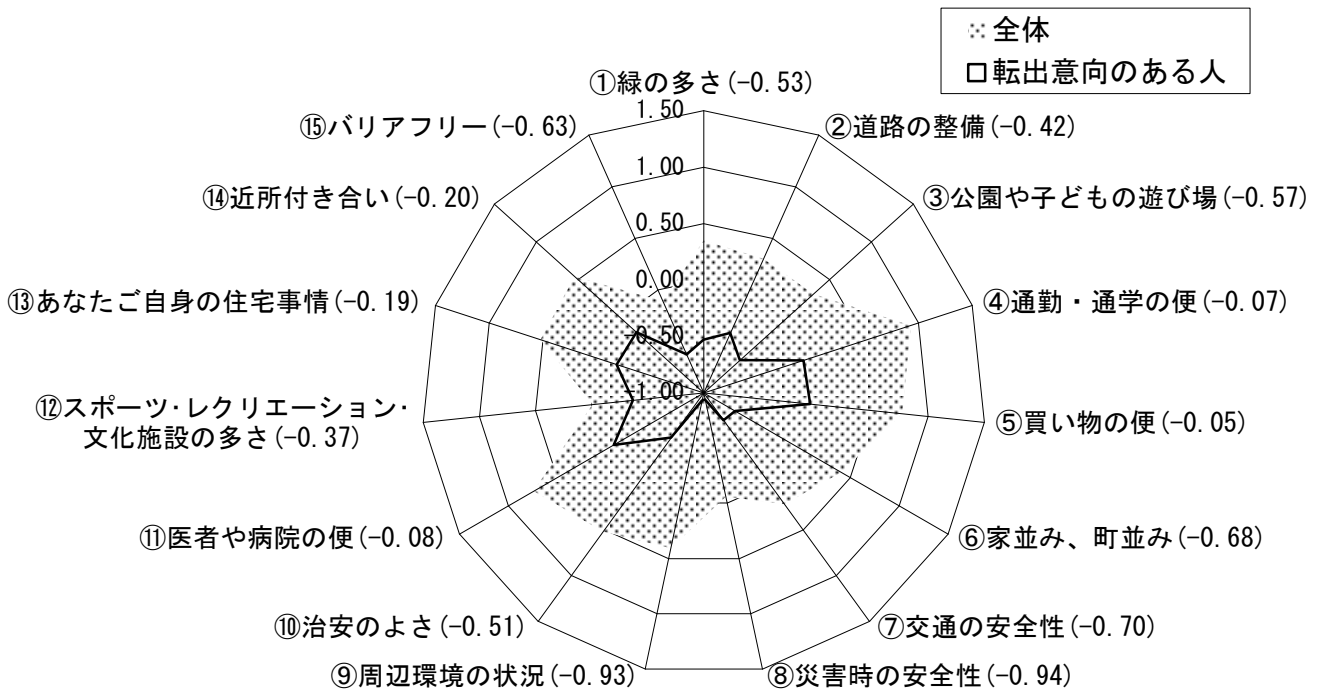


15項目の生活環境の満足度の評価点を全体と比較すると、「定住意向のある人」では、全ての項目で全体を上回っている。特に「周辺環境の状況」(0.54)が0.13ポイント、「通勤・通学の便」(1.04)と「治安のよさ」(0.63)がともに0.11ポイント、「あなたご自身の住宅事情」(0.62)が0.10ポイント上回って、評価が高くなっている。

一方、全体より評価は高いものの、「定住意向のある人」の中で評価の低い項目は、「バリアフリー」(-0.05)、「災害時の安全性」(0.00)、「スポーツ・レクリエーション・文化施設の多さ」(0.02)の順となっている。

(2) 転出意向のある人

問2：「できれば大田区外へ移りたい」、「大田区外へ移りたい」と回答した人 (n=43)



15項目の生活環境の満足度の評価点を全体と比較すると、「転出意向のある人」では、全ての項目で全体を下回っている。特に「周辺環境の状況」(-0.93)が1.34ポイント、「家並み、町並み」(-0.68)が1.09ポイント、「治安のよさ」(-0.51)が1.03ポイント、「通勤・通学の便」(-0.07)が1.00ポイント下回って、評価が低くなっている。

一方、全体より評価は低いものの、「転出意向のある人」の中で評価の高い項目は、「買い物の便」(-0.05)、「通勤・通学の便」(-0.07)、「医者や病院の便」(-0.08)の順となっている。

(3) 評価点一覧

問4 生活環境の満足度	全体 評価点	定住意向のある人 評価点	転出意向のある人 評価点
①緑の多さ	0.35	0.43	-0.53
②道路の整備	0.30	0.37	-0.42
③公園や子どもの遊び場	0.31	0.39	-0.57
④通勤・通学の便	0.93	1.04	-0.07
⑤買い物の便	0.77	0.86	-0.05
⑥家並み、町並み	0.41	0.50	-0.68
⑦交通の安全性	0.22	0.31	-0.70
⑧災害時の安全性	-0.06	0.00	-0.94
⑨周辺環境の状況	0.41	0.54	-0.93
⑩治安のよさ	0.52	0.63	-0.51
⑪医者や病院の便	0.74	0.83	-0.08
⑫スポーツ・レクリエーション・ 文化施設の多さ	-0.01	0.02	-0.37
⑬あなたご自身の住宅事情	0.52	0.62	-0.19
⑭近所付き合い	0.54	0.60	-0.20
⑮バリアフリー	-0.11	-0.05	-0.63

「バリアフリー」は定住意向の有無にかかわらずマイナスの評価となっており、改善が必要な点と考えられる。